1 パソコンの環境をBroadStation向けにしましょう

➡ Macintoshをお使いの方は、電子マニュアル「ユーザーズガイド」の第1章にある「■ MacOS8.6以降でBroadStationを設定する」を参照して設定してください。
電子マニュアルは、「マニュアルCD」に収録されています。

BroadStationを取付ける前に、パソコンの環境をBroadStation向けにします。

-1 電話線をパソコンから外します

-2 パソコンの電源を入れて、インターネットにつなげるための追加機能を呼び出します

Internet Explorer5.0以降をお使いの方は、以下の手順をおこなってください。

➡ Internet Explorer4.0/Netscape Navigator6.0以降の場合は、電子マニュアル『ユーザーズガイド』の「2.2 BroadStation設定で困ったとき」にある「■ 設定画面が表示されない」を参照してください。

①[スタート]ボタンをクリックし、[設定]－[コントロールパネル]の順にクリック（WindowsXPでは[スタート]メニュー内の[インターネット]を右クリック)します。

②[コントロールパネル]内の[インターネットオプション]をダブルクリック（WindowsXPでは表示されたメニューから[インターネットのプロパティ]をクリック)します。

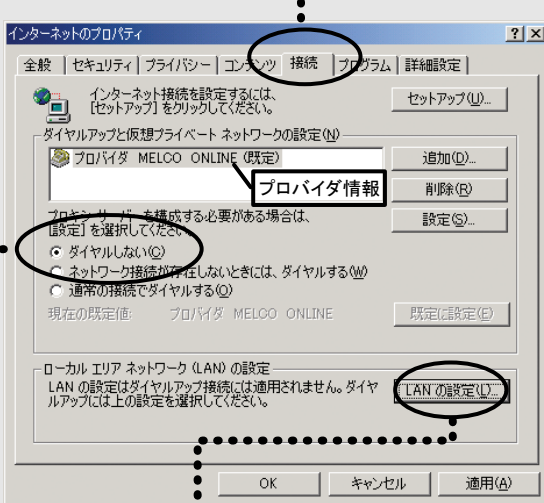
③[接続]というタブ（見出し）をクリックします。

④[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定]の囲みの中に プロバイダの情報がある方は、枠の下にある[ダイヤルしない]の前の ○をクリックして、●マークをつけましょう。

⑤「ローカル エリア ネットワーク(LAN)の設定欄にある[LANの設定]をクリック します。いくつか□のついた項目があります。どの項目がチェックされているかを見てください。控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。

□設定を自動的に検出する　□LANにプロキシサーバーを使用する
□自動構成スクリプト　□ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない

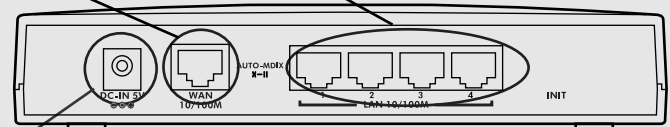
⑥ チェックされている項目をメモしたあと、すべてのチェックを外して[OK]をクリックしてください。

プロバイダ情報

2 BroadStationを据え付けましょう

-1 BroadStationを据え付けます

パソコンのLANポートとLANケーブルで接続します。
※10M/100Mポートは、AUTO-MDIXに対応しているため、ストレート／クロスケーブルの区別に関係なく、接続することができます。

CATV/xDSLモデムとLANケーブルで接続し、モデムの電源をONにします。
※WANポートは、AUTO-MDIXに対応しているため、ストレート/クロスケーブル の区別に関係なく、接続することができます。

ACアダプタをBroadStationのDCコネクタに取りつけます。
※ACアダプタは、必ずBroadStationに添付のものを使用してください。
※BroadStationの前面パネルにあるWANランプが点灯することを確認してください。点灯しないときは、LANケーブルが確実に接続されているか確認してください。

正しくできたか確認しましょう

BroadStationの下記のランプが点灯していることを確認します。
・POWERランプ　・WANランプ　・LANランプ

3 LANボード／カードのドライバを入れましょう

-1 LANボード／カードのドライバを入れます

LANボード／カードのドライバがまだインストールされていない場合は、LANボード／カードの取り付け、およびドライバのインストールをおこなってください。詳しくは、お使いのLANボード／カードのマニュアルを参照してください。

4 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認しましょう

-1 パソコンとBroadStationが正しく接続されていることを確認します

お客様に少しキーボードを打っていただきます。

①コマンドプロンプトの画面を表示させます。
表示のさせ方はお使いのWindowsによって異なります。コマンドプロンプトの画面は背景が真っ黒で文字だけで構成されています。

Windows98/95：[スタート]－[プログラム]－[MS-DOSプロンプト]
WindowsMe：[スタート]－[プログラム]－[アクセサリ]－[MS-DOSプロンプト]
WindowsXP/2000：[スタート]－[(すべての)プログラム]－[アクセサリ]－[コマンドプロンプト]
WindowsNT4.0：[スタート]－[プログラム]－[コマンドプロンプト]

「ping 192.168.11.1」と入力し、<Enter>キーを押します。
（192.168.11.1は、BroadStationのIPアドレスです。）

②コマンドプロンプトの画面(C:¥Windowsなど)が表示されたら、「ping 192.168.11.1」と入力後、<Enter>を押します。

正常に接続されたときは、「Reply from 192.168.11.1:bytes=32 time=1ms TTL=255」等と表示されます。
「Reply from～」と表示されない場合、パソコンを再起動して上記の手順①②を再度おこなってください。それでも、接続を確認できないときは、『ユーザーズガイド』の「第2章 困ったときは」の「パソコンのTCP/IPの設定を確認したい」を参照して、TCP/IPの設定を確認してください。

コマンドプロンプト画面を終了するときは、以下のコマンドを実行します。

「exit」と入力し、<Enter>キーを押します。

ここで、最初に準備したプロバイダへのお申し込み後に届いた書類から転記した事項（P1をご覧ください）の中で「TCP/IP設定」が「自動設定」で「DNSサーバーアドレス」が「指定なし」の方は、ブラウザを起動してインターネットに接続してみてください。

➡本紙「6 インターネットにつなげてみましょう」

ここでインターネットに接続つながれば、次のBroadStationの設定は必要ありません。

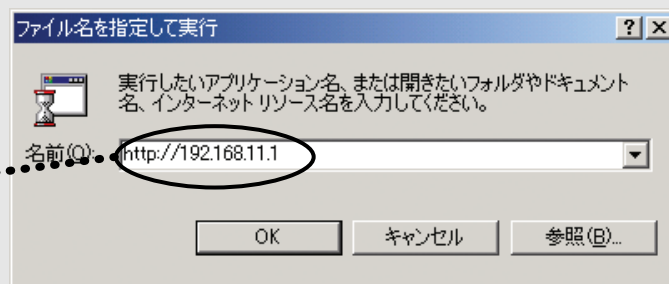
5 BroadStationをお客様の使い方に合わせて設定しましょう

-1 BroadStationを設定します

①[スタート]－[ファイル名を指定して実行]の順にクリックします。
※ Macintoshでお使いの方は、Internet ExplorerまたはNetscape Navigatorを起動します。

②[名前]に[http://192.168.11.1]と入力し、[OK]をクリックします。
※ Macintoshでお使いの方は、アドレス欄に[http://192.168.11.1]と入力して、[Enter]キーを押します。

③ネットワークパスワードの入力画面が表示された場合は、以下のように入力して、[OK]をクリックします。

ユーザー名　:root
パスワード：(空欄にします)

PPPoEを使わない場合(Yahoo!BBやCATV等)

[簡易設定]画面で、WAN側/LAN側IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS(ネーム)サーバアドレス、IPアドレス自動割当機能の設定を入力して、[設定]をクリックします。指示に従って、ブラウザを終了してください。

プロバイダからのTCP/IP設定指示が自動の場合：
「DHCPサーバからIPアドレスを自動取得」を選択
プロバイダからのTCP/IP設定指示が手動の場合：
「手動設定」を選択して、プロバイダ指定のIPアドレスとサブネットマスクを入力

TCP/IP設定が手動設定の場合：
・プロバイダ指定のデフォルトゲートウェイアドレスを入力

プロバイダから指定がある場合：
プロバイダ指定のDNS（ネーム）サーバアドレスを入力

IPアドレス　：192.168.11.1
ネットマスク：255.255.255.0であることを確認（既存のLAN環境がない場合、変更の必要はありません）

「使用する」を選択し、「192.168.11.2」から「16」台であることを確認

入力が終わったら[設定]をクリック